

## 第 3 2 回 市川市招待少年サッカー大会

### <大会趣旨>

- ◎全日本少年サッカー大会を目指すチームを招待し、試合を通して親睦を深めるとともに、各チームの競技力向上を図る。
- ◎全国レベルのチームと対戦することにより、市川市内各チームの競技力向上を図るとともに、ホームステイを通して選手相互の友情を深める。
- ◎予選リーグ・順位リーグ・懇親会を通して、指導者相互の情報交換を行い、実践的指導について研修の場とする。

1. 主 催 市川市サッカー協会
2. 後 援 市川市・市川市教育委員会（予定） 市川FC後援会
3. 協 賛 (株)モルテン (株)ファミリーマート (株)ミカサ
4. 期 日 平成29年1月4日（水）～1月5日（木）
5. 会 場 中国分スポーツ広場  
市内小学校
6. 参加チーム 市内7チーム 県内11チーム 県外14チーム
7. 参加資格
  - ・市内チームは市川市サッカー協会第四種委員会に登録すること。
  - ・市内チームの選手は、市川市サッカー協会第四種委員会に登録すること。
  - ・選手は、全員スポーツ傷害保険に加入すること。
  - ・選手は、保護者の承諾を得ること。
  - ・5年生以下で構成されたチームであること。
8. 競技方法
  - ・競技規則は、日本サッカー協会少年競技規定による。
  - ・11人制サッカーで、試合時間は20分-5分-20分とする。
  - ・選手の交代は自由とする。
  - ・試合球は4号手縫いボールとする。
  - ・PKポイントは、国府台スポーツセンター・北方グラウンドは9m、その他の会場は7mとする。
  - ・競技場のセンターサークルは、少年用半径6m（一般用半径9m）とし、ゴールエリアは、ポストから少年用4m（一般用5m）、中へ4m（5m）とする。ペナルティエリアは、ポストから少年用11m（一般用14m）とする。
  - ・大会1日目は予選リーグ、2日目を順位トーナメントとする
  - ・予選リーグの順位は勝点で決める（勝ち…3、引き分け…1、負け…0）勝点と同じ場合は得失点、得失点も同じ場合は総得点、それでも決しない場合は5人ずつのPK戦による。
  - ・順位トーナメントで引き分けの場合は5人ずつのPK戦、そ

れでも決しない場合はサドンデス、ただし、決勝戦のみ延長  
10分、再延長10分、その後はPK戦。

9. 運営方法
- ・審判は、審判割り当てにそって行う。
  - ・ケガについて、応急処置は行うが、その後はチームまたは保護者の責任において処置する。
  - ・会場には、絶対迷惑をかけないように煙草の吸い殻、ゴミの清掃等を行う。
  - ・所定の場所以外の駐車は厳禁とする。会場の指示に従うこと
  - ・会場責任者は、試合結果を至急FAXで報告する。
- 江口 明子 事務局 324-3207

10. 表彰
- 優勝…カップ、賞状、メダル  
準優勝…トロフィー、賞状、メダル  
3位…トロフィー、賞状  
敢闘賞…盾、試合球  
参加賞…選手全員

11. 参加費 10,000円

12. その他 市内チームは、県外チーム（1チーム）のホームステイ受け入れをお願いします。

13. 事務局 佐藤 菊弥

事務所 〒272-0031市川市平田2-8-7-106  
FAX 047-324-3207